

平成30年度各会計歳入歳出決算を区議会の認定に付するにあたり、地方自治法第233条第5項の規定に基づき、当該会計年度中の各部門における主要な施策の成果を本書のとおり報告します。

令和元年9月 日

世田谷区長 保 坂 展 人

目 次

財政運営の概要

平成 30 年度の財政運営の概要	3 頁
------------------	-----

主要事業の説明

主要事業の説明	17
新実施計画事業執行実績	19
1. 重点政策	27
(1) 子ども若者が住みたいまちづくり、教育の推進	33
(2) 高齢者・障害者等の在宅生活を支え、孤立させないための地域包括ケアシステムと住まい	38
(3) 安全で災害に強いまちづくり	43
(4) 自然の恵みを活かして小さなエネルギーで暮らす豊かなまちの実現	47
(5) 世田谷の文化の創造と知のネットワークづくり	51
(6) 豊かなコミュニティ活動の発展と住民自治の推進	55
2. 新実施計画事業	59
(1) 健康・福祉	69
(2) 子ども若者・教育	129
(3) 暮らし・コミュニティ	205
(4) 都市づくり	281

予算の執行実績

1. 各会計歳入歳出決算総括	345
平成 30 年度各会計歳入歳出決算総括表	347
2. 一般会計	349
(1) 歳入歳出予算決算対照表	351
(2) 歳入	357
(3) 歳出	395
3. 国民健康保険事業会計	415
(1) 歳入歳出予算決算対照表	417
(2) 歳入	423
(3) 歳出	429
4. 後期高齢者医療会計	433
(1) 歳入歳出予算決算対照表	435
(2) 歳入	439
(3) 歳出	443

5. 介護保険事業会計	445
(1) 歳入歳出予算決算対照表	447
(2) 歳入	453
(3) 歳出	461
6. 学校給食費会計	465
(1) 歳入歳出予算決算対照表	467
(2) 歳入	471
(3) 歳出	473
7. 参 考 資 料	475

作成基準

1 財政運営の概要

平成 30 年度の財政運営の概要について説明した。

2 主要事業の説明

世田谷区基本計画の重点政策および新実施計画（後期）事業を対象とし、新たな行政評価の手法を用いて分析、評価した結果を記載した。

(1) 重点政策

横断的連携の取組み、参加と協働の取組みについて、各施策のプロセスを分析し、成功要因を記載した。
政策全体の達成状況、評価や課題、今後の政策展開を記載した。

(2) 新実施計画事業

実現に向けた取組み（行動量）の実績、区民・事業者との参加と協働により進める取組みの実績を記載した。
成果の達成状況、要因分析を記載した。
フルコスト、単位あたりコストに基づく分析により、各事業の取組みごとに経費の適正化に向けた課題を抽出した。

3 予算の執行実績

予算説明書の項目に従って各会計ごとに歳入、歳出の執行状況を記載した。

(1) 予算現額、収入済額、執行額

歳入については、「各会計歳入歳出決算事項別明細書」の節までの予算現額、収入済額を記載した。
歳出については、「各会計歳入歳出決算事項別明細書」の目までの予算現額、執行額を記載した。

(2) 収入率、執行率

歳入、歳出とも小数点以下第 2 位を四捨五入で記載した。ただし、1,000.0%以上については－で表示した。

(3) 収入の概要

予算説明書の細節に従って、予算現額に対する収入状況を記載した。
項目の番号は、電子計算管理番号を用いて記載した。

(4) 支出の概要

原則として予算説明書の目ごとの事業分類に従って、予算額の執行状況を記載した。
なお、「主要事業の説明」で既に述べた事業については、★を記載した。
繰越事業（平成 29 年度→平成 30 年度）の実績は、当年度実績と合算している。
特定財源が決算額を上回った場合の他の事業への振り分けは行っていない。

4 予算事業の所管部

平成 31 年 4 月 1 日組織改正後の所管部を表示した。